

本日、「復興デパートメント」がオープン ～ 復興支援は新たなフェーズへ～

2011年12月14日

「復興デパートメント」プロジェクト

本日、「復興デパートメント」がオープン ～ 復興支援は新たなフェーズへ～

<http://www.fukko-department.jp>

東日本大震災が発生した2011年3月11日から9か月がたち、被災地への支援方法や、被災された方々も、震災直後の「支援金・義援金や物資送る・受け取る」ことから、「産業復興や雇用促進のための支援を行う・働く」など、活動や行動の内容が徐々に変化してきています。

そんな中、東北の「自分たちの故郷をなくしてはならない」「これからもこの故郷で生きていく」という強い思いと被災地以外のたくさんの思い。さらに、今回の震災直後から情報発信、寄付や物資のニーズマッチングなどで大きな力を発揮してきたインターネットの力を掛け合わせたひとつのプロジェクトを、本日スタートいたします。

「復興デパートメント」は、鮮魚からハンドメイド商品、個人から商店街、大人から子どもまで、復興を目指すさまざまな人とモノが集まる元気いっぱいのインターネット百貨店です。

自然豊かな地域で育まれた農産物や海産物、東北の歴史が息づく伝統工芸品、優しい味に笑みがこぼれるスイーツなど、東北には魅力的な商品がたくさんあります。復興へと走りはじめたお店はまだ限られていますが、「復興デパートメント」では全国のお客さまと東北のお店をひとつひとつ繋げ、被災地から少しでも多くのお店、商品、そして生産者を紹介していきます。

売る人と買う人の復興を信じる心が行き交うインターネット百貨店、それが「復興デパートメント」です。

インターネットを活用し、被災地の人たちが自ら売ることのできる仕組みを作り、新たな地方活性化モデルの構築を目指します。

< 「復興デパートメント」プロジェクトのマイルストーン >

【フェーズ1】

販売網の開設と皆でサポートする体制づくり（「復興デパートメント」のオープン）

本日のサイト開設を機に「生産・小売の1年以内の復活」を目標とし、インターネットを利用した商品販売体系の構築を行います。またインターネットやEコマースに不慣れな生産者様などにも参加いただけるよう、各地域に運営代行型で取りまとめを行う「復興デパートメント支部（※後述）」を置きます。さらに、コンセプトに賛同いただいた各ジャンルの企業様に「復興デパートメントパートナー（※後述）」として参加いただき、プロフェッショナルによる支援の仕組みも導入します。

【フェーズ2】

利益を出せる事業活動の地盤づくり（「復興デパートメント」の事業化）

「売れる」商品づくりを目指して、パートナーによる商品プロデュースを行い、Eコマース運営の事業化による新たな雇用機会を創出します。同時に教育機関などと連携しながら、「復興デパートメント支部」でインターン制度を導入し、人材育成にも積極的に取り組みます。

【フェーズ3】

新たな地域活性化モデルの確立（ブランド力の向上）

「モノ」のブランド力を高めることで「価値の創生と産業化」を推進し、地域・産業活性化を進めていきます。また育成した人材が現地で就業できる仕組み作りを促進し、現地の自立した事業展開を進めます。

「復興デパートメント」プロジェクトは、さまざまな人・団体・企業が協力する開かれたプロジェクトです。

構成メンバーは、

- 1) プロジェクトの主役となる被災地の生産者や小売業の方々。
- 2) 各地域で生産者の方々を取りまとめるNPO法人などの「復興デパートメント支部」。
- 3) 支部と協力し、EC運営代行、Web制作代行、プロモーション・PR代行、インフラ（ツール）提供、周辺機器援助、事業会社化サポート、事業資金集めなどの専門分野のサポートとソリューション提供を行う「復興デパートメントパートナー」。

そして最後に、それらすべての取りまとめ、各地域での支部・ストア開発とパートナーマッチングと全体の運営に必要な資金やスポンサー集めなども担当する「復興デパートメント」事務局です。

< 構成メンバー一覧（12月14日現在） >

■復興デパートメント支部

- ・ 特定非営利活動法人オンザロード（石巻）
- ・ 株式会社石巻津田水産（石巻）
- ・ NPO法人フロンティア南相馬（南相馬）
- ・ 株式会社阿部長商店（南三陸）
- ・ 特定非営利活動法人素材広場（会津）

（12月14日現在の支部に登録中の生産者）

- ・ 菓匠 栄泉堂（南相馬：おらが相馬、九曜まんじゅう、ひばりのあんもちなど）
- ・ 若松米味噌醤油店（南相馬：相馬田舎味噌など）
- ・ 土湯こけし（南相馬：土湯こけしなど）
- ・ きり絵（南相馬：きり絵、ポストカードなど）
- ・ フロンティア南相馬（南相馬：福島震災復興祈願Tシャツ）
- ・ 福好再見（南相馬：福好再見Tシャツ）
- ・ LIVE福島・風とロックSUPER野馬追-（南相馬：月刊 元・風とロック LIVE福島特別号）
- ・ 本田水産（石巻：贅沢さんま旨いものセットなど）

- ・高砂長寿味噌（石巻：贅沢味噌、味噌カステラなど）
- ・やがわ豆腐店（石巻：くるみとうふなど）
- ・島金商店（石巻：昔ながらの石巻焼きそばなど）

■復興デパートメントパートナー（50音順）

- ・復興支援任意団体all for one…アドバイザー
- ・株式会社ECパートナーズ…人材育成・派遣
- ・株式会社インテリジェンス…人材育成・派遣
- ・気仙沼のほぼ日（ほぼ日刊イトイ新聞）…アドバイザー
- ・ソフトバンクモバイル株式会社…携帯電話やモバイルインターネットなど通信インフラの提供
- ・東急不動産株式会社…オフライン・イベントなどを連動予定
- ・一般財団法人ネットショップ能力認定機構…人材育成
- ・株式会社パソナ…人材育成・派遣
- ・株式会社パソナテック…人材育成・派遣
- ・株式会社ピラミッドフィルム クアドラ…クリエイティブ制作
- ・ふんばろう東日本支援プロジェクト…アドバイザー
- ・株式会社paperbpy&co…サーバ・ドメインなどのインターネットインフラ提供
- ・有限会社マイティー千葉重…ストア制作、サイト制作
- ・株式会社前田屋…復興デパートメントのサイトデザイン、クリエイティブ全般の制作
- ・ヤフー株式会社…Eコマースのインフラの提供、インターネットでのプロモーション

■復興デパートメント事務局

- ・ヤフー株式会社

またこの取り組みは、各界著名人の方にも広くご賛同をいただいています。

■ご賛同者のみなさま（50音順/敬称略）

泉谷しげる（アーティスト）、糸井重里（コピーライター）、サンドウィッチマン/伊達みきお・富澤たけし（お笑いコンビ）、服部幸應（学校法人服部学園理事長）、道場六三郎（料理人）、箭内道彦（クリエイティブディレクター、猪苗代湖ズ）など。

一人では出来ないけれど、みんなが集まれば出来ることはたくさんある。それぞれが、それぞれに出来ることを実行し、それを集結させ、みんなで一步一步確実に進んでいく。それが「復興デパートメント」プロジェクトです。

「復興デパートメント」プロジェクトは、今後もインターネットを活用し、本当に「良いモノ」が継続的に売れる仕組みを作り、「東北の東北による地域活性化」を推進していきます。

<参考資料>

【「復興デパートメント」プロジェクトのミッション】

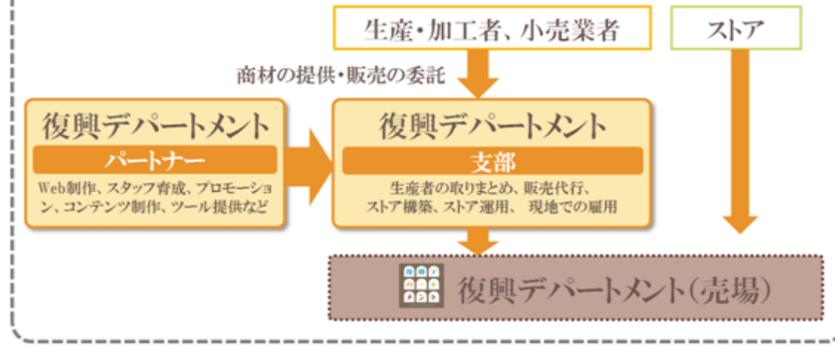
インターネットを活用し、被災地の人たちが自ら売れる仕組みを作り、新たな地方活性化モデルの構築を目指す。

【「復興デパートメント」プロジェクト概略図】



事務局

復興デパートメント プロジェクト



【目標とマイルストーン】

